

令和7年度 戸塚高校 普通科音楽コース 実技検査課題

それぞれの課題は、演奏の途中で止める場合がある。
音階について、スラーのついてないものについては、スラーをつけずに演奏すること。

●フルート

①音階

♩ = 約 80



- ②課題曲 Koehler:35 Exercises for Flute Op.33 Book1(ケーラー:35の練習曲 第1巻 15のやさしい練習曲)より
No.5 Allegretto 34小節目フェルマータのAまで(主な出版社:Carl Fischer社 P.6)
※同じ出版社で、38小節目にフェルマータのAがある楽譜と、34小節目にフェルマータのAがある楽譜が存在する。
34小節目にある楽譜はそのまま演奏し、38小節の場合は、19~22小節の4小節間をカットして演奏する。

●オーボエ

①音階

♩ = 約 80

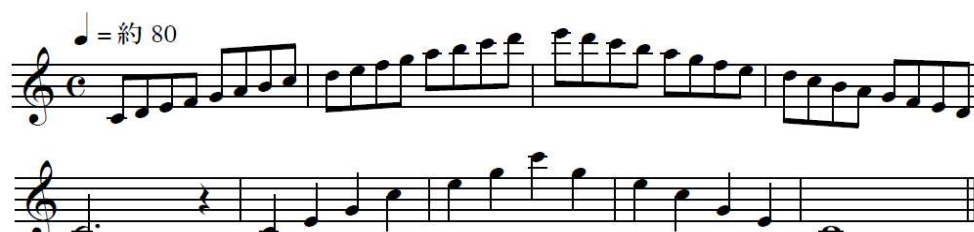


- ②課題曲 Hinke:Elementary Method for Oboe(ヒンケ:オーボエのための教則本)より
No.5 Andante con moto(主な出版社:Peters社 P.8)

●B♭クラリネット

①音階

♩ = 約 80

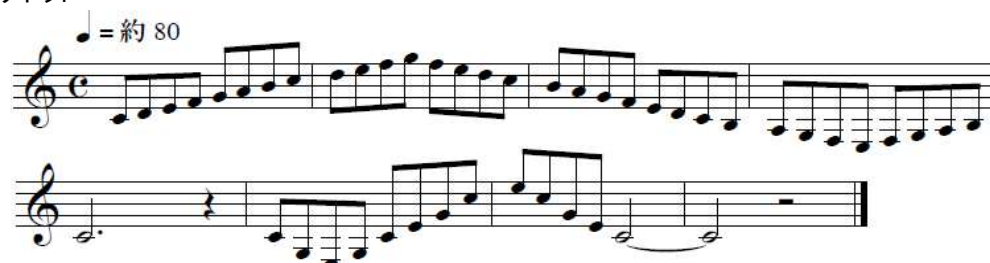


- ②課題曲 ランスロ:26のエチュードより No.11 Moderato
(主な出版社:ビュッフエ・クラリネット社/ブージーアンドホークス社 P.7)

●バスクラリネット

①音階

♩ = 約 80



- ②課題曲 ランスロ:26のエチュードより No.3 Andante (Andantino~Moderatoあたりのテンポで演奏すること)
(主な出版社:ビュッフエ・クラリネット社/ブージーアンドホークス社 P.2)

●ファゴット

①音階

♩ = 約 80

Two staves of music in bass clef, 2/4 time. The first staff contains a scale of eighth notes: C2, D2, E2, F2, G2, A2, B2, C3, B2, A2, G2, F2, E2, D2, C2. The second staff contains a scale of quarter notes: C2, D2, E2, F2, G2, A2, B2, C3, B2, A2, G2, F2, E2, D2, C2.

- ②課題曲 Weissenborn:Bassoon Studies Opus 8 1巻(ワイセンボーン:ファゴット教則本1巻)より
I (c)スタッカートの第1番 Allegro Moderato (主な出版社:Peters社 P.6) 繰り返しなし

●アルトサキソフォン、テナーサキソフォン、バリトンサキソフォン

①音階

♩ = 約 80

Two staves of music in treble clef, 2/4 time. The first staff contains a scale of eighth notes: C4, D4, E4, F4, G4, A4, B4, C5, B4, A4, G4, F4, E4, D4, C4. The second staff contains a scale of quarter notes: C4, D4, E4, F4, G4, A4, B4, C5, B4, A4, G4, F4, E4, D4, C4.

- ②課題曲 Lacour:50 Études Faciles et Progressives 1(ラクール:50の練習曲 第1巻)より
No.12 Allegro ♩ = 120(36小節目の終わりまで) (主な出版社:Gerard Billaudot社 P.10~11)

●ホルン

①音階

♩ = 約 80

Two staves of music in treble clef, 2/4 time. The first staff contains a scale of eighth notes: C3, D3, E3, F3, G3, A3, B3, C4, B3, A3, G3, F3, E3, D3, C3. The second staff contains a scale of quarter notes: C3, D3, E3, F3, G3, A3, B3, C4, B3, A3, G3, F3, E3, D3, C3.

- ②課題曲 Alphonse:Deux cents Études Nouvelles Mélodique Progressives pour Cor 1
(アルフォンス:旋律的・漸進的な新しい200のホルン練習曲 第1巻)より
No.40 Allegro moderato ♩ = 104
(主な出版社:Alphonse Leduc社 P.16)

●トランペット

①音階

♩ = 約80


Two staves of music in treble clef, 2/4 time. The first staff contains a scale of eighth notes: C4, D4, E4, F4, G4, A4, B4, C5, B4, A4, G4, F4, E4, D4, C4. The second staff contains a scale of quarter notes: C4, D4, E4, F4, G4, A4, B4, C5, B4, A4, G4, F4, E4, D4, C4.

- ②課題曲 Arban:金管教則本 第1巻より No.19 2/4拍子 Moderato ♩ = 72~96
(主な出版社:全音楽譜出版社 P.34)
タンギングについては、シングルとダブルどちらでもよいこととする。

●トロンボーン・ユーフォニアム

①音階

♩ = 約 80



②課題曲 Arban:Arban's Famous Method for Trombone(アーバン トロンボーン教則本)より

Syncopation No.9 4/4拍子 ♩ = 92~112(主な出版社:Carl Fischer社 P.30)

※出版時期によりページ数が違うことがあります。

タンギングについては、シングルとダブルどちらでもよいこととする。

トロンボーンのスライド番号については、教則本の通りでなくてもよい。

●テューバ

①音階

♩ = 約 80



②課題曲 Arban:Arban's Famous Method for Trombone(アーバン トロンボーン教則本)より

No.28 6/8拍子 Allegro 1オクターヴ下げて演奏すること

(主な出版社:Carl Fischer社 P.38 ※出版時期によりページ数が違うことがあります。)

●打楽器

①音階(スネアドラム選択およびマリンバ選択とも共通してマリンバにて演奏)

♩ = 約 80



②課題曲

【スネアドラム選択】Goldenberg:MODERN SCHOOL FOR SNARE DRUM

(ゴールドデンバーグ:モダンスクール・フォー・スネアドラム)より

ETUDE IN 4/4 Moderato ♩ = 90 (主な出版社:Alfred社 P.47)

【マリンバ選択】Goldenberg:Modern School for Xylophone,Marimba,Vibraphone

(ゴールドデンバーグ:モダンスクール・フォー・シロフォン、マリンバ、ヴィブラフォン)より

39 Etudes - I Allegro(主な出版社:Alfred社 P.62)

●ピアノ

①音階(Durとmollは間を空けずに演奏)

♩ = 100~120

Siv-----

Siv-----

②課題曲 F.Chopin:Etudes Op.10 (シヨパン/エチュード 作品10)より 第8番 へ長調